

# 平成29年度 商店街実態調査報告書

## 概要版



平成30年3月

茨城県商工労働観光部中小企業課

## ●目次 商店街実態調査の結果

1. 商店街の景況と来街者の動向・・・・・・・・・・・・・・・・ 2ページ
2. 空き店舗問題について・・・・・・・・・・・・・・・・ 3ページ
3. 大型店の出店及び撤退による影響・・・・・・・・・・・・ 5ページ
4. 商店街が直面している問題・・・・・・・・・・・・ 6ページ
5. 商店街活性化の取組と次世代リーダー・・・・・・・・・・ 8ページ



### 調査概要

本調査は、商店街の現況や課題を把握し、今後の商業振興の基礎資料とすることを目的として、これまで約3年ごとに実施している調査です。

#### 調査対象

小売業等を営む店舗が主体となって街区を形成し、またはおおよその地区を設定し、何らかの組織活動を実施している県内全ての商店街団体（以下、本書では「商店街」という。）

#### 組織形態

商店街振興組合	事業協同組合	任意団体	その他	無回答	合計
14	7	150	0	9	180

#### 会員数

20人未満	20～39人	40～59人	60人以上	無回答	合計
65	78	23	5	9	180

#### 調査方法

商店会長等に対して、アンケート形式の調査票の郵送により実施。  
（不備に関しては、調査員による電話・訪問聞き取り、および商工会・商工会議所への調査に基づき調査票に記入。）

#### 調査時点

平成29年6月1日（調査期間：平成29年6月～11月）

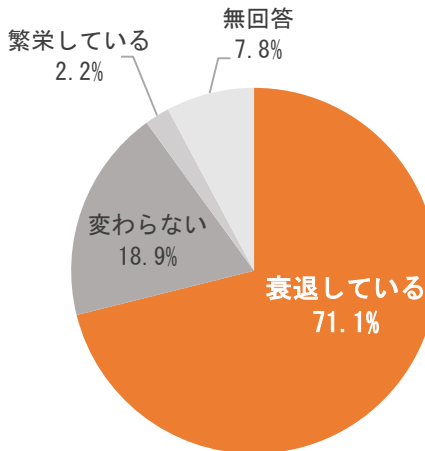
表記上の注意：「N=」はサンプル数を表す。

# 商店街実態調査の結果

## 1. 商店街の景況と来街者の動向

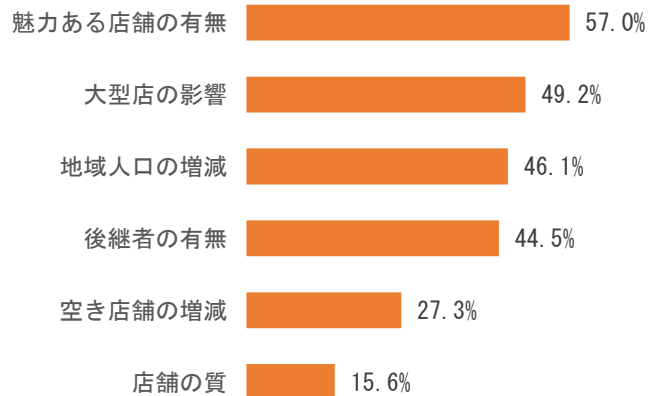
- 商店街の最近の景況については、「衰退している」と回答した商店街が全体の7割を超えている(図表1)。
- 衰退している主な要因としては、「魅力ある店舗の有無」が最も多く、次いで「大型店の影響」、「地域人口の増減」、「後継者の有無」の順となっている。(図表2)。
- 過去3年間における来街者数の変化については、「減った」と回答した商店街が6割以上を占めている(図表3)。
- 来街者が減った主な要因については、「地域の人口減少」が最も多く、「大型店の影響」、「魅力ある店舗の減少」との回答も5割程度と多くなっている(図表4)。

図表1 商店街の最近の景況 N=180

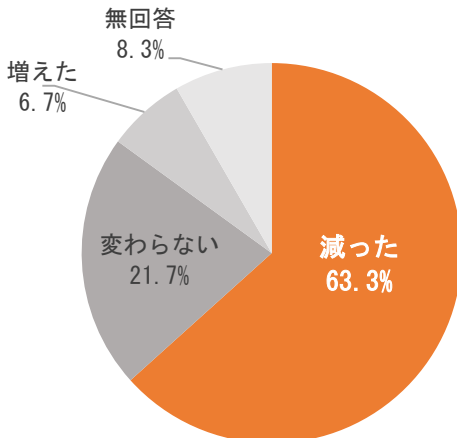


図表2 衰退している要因 ※複数回答

N=128 (衰退していると回答した商店街)

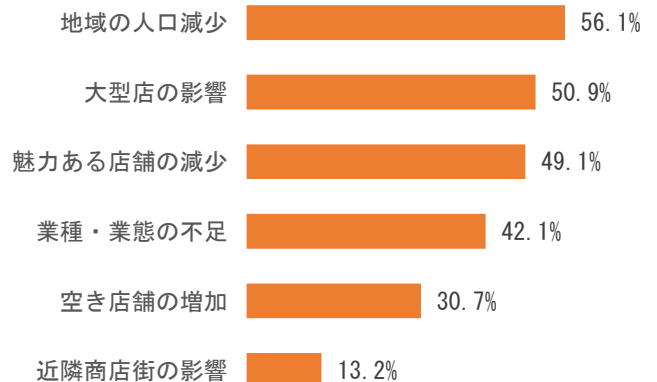


図表3 来街者数の変化 N=180



図表4 来街者が減った要因 ※複数回答

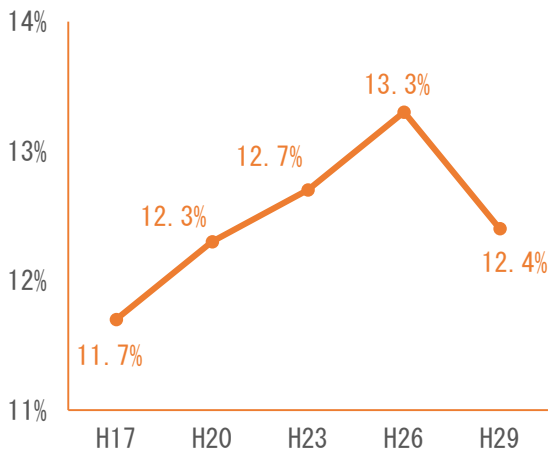
N=114 (来街者が減ったと回答した商店街)



## 2. 空き店舗問題について

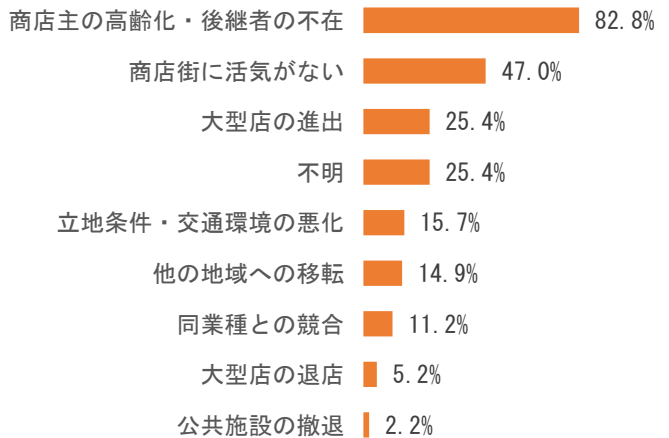
- ① 商店街の空き店舗率は12.4%と、12年ぶりの減少となり、前回調査からの下げ幅は0.9ポイントとなっている。(図表5)。
- ② 退店（廃業）した理由については、「店主の高齢化・後継者の不在」という回答が8割を超えている(図表6)。
- ③ 空き店舗対策については、「特に対策を講じていない」と回答した商店街が過半数を占めている(図表7)。
- ④ 空き店舗に対する商店街の取組としては、「行政等による空き店舗対策事業の活用」、「コミュニティ施設として活用」などの割合が高くなっている(図表8)。
- ⑤ 空き店舗対策を実施してる商店街のうち、講じた対策で空き店舗が解消しない理由としては、「店舗の老朽化」、「所有者に貸す意思がない」などの割合が高い(図表9)。

図表5 空き店舗率の推移

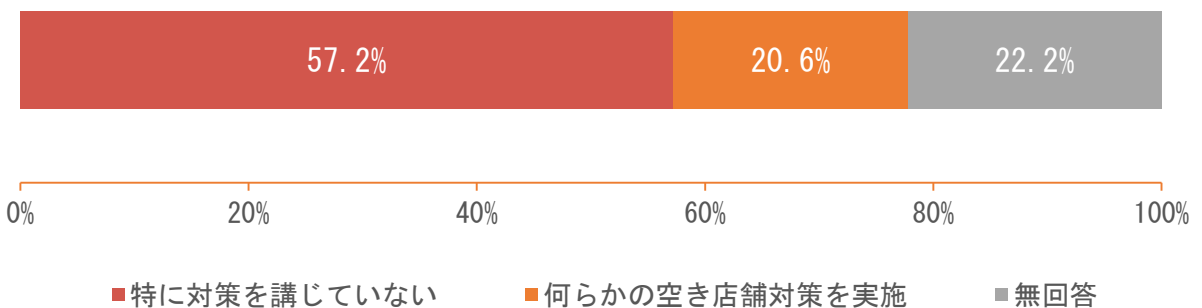


図表6 退店（廃業）の理由 ※複数回答

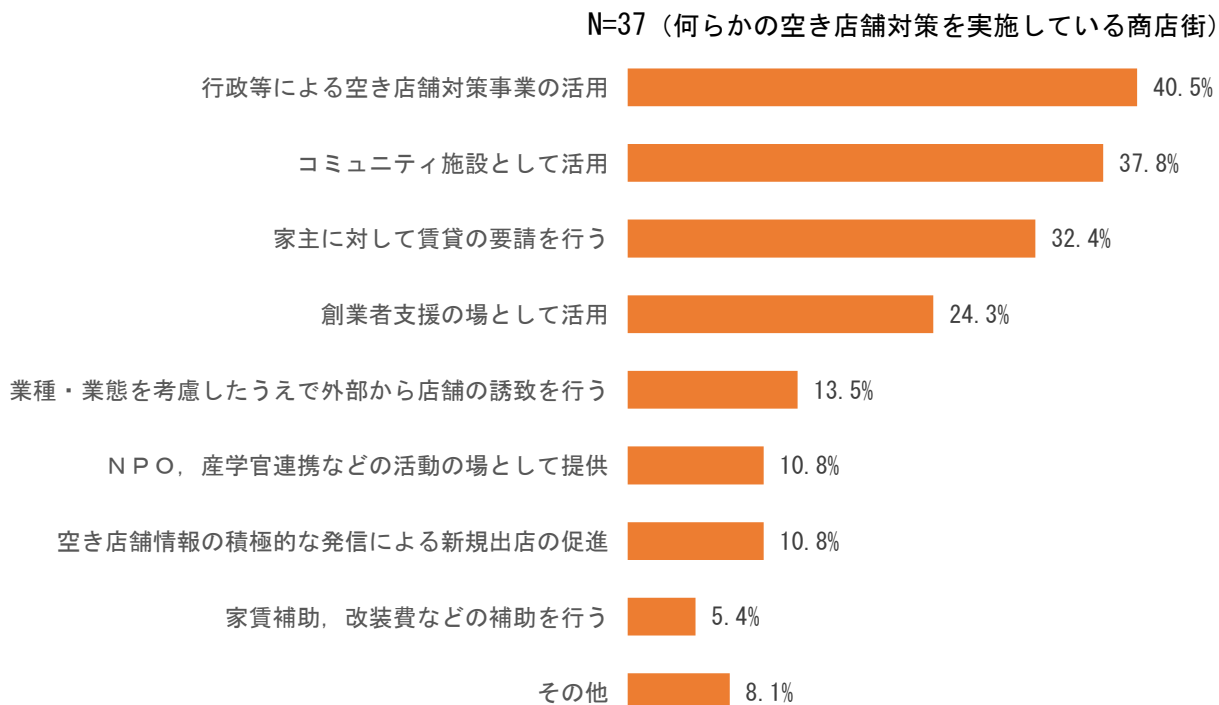
N=134（退店した店舗があった商店街）



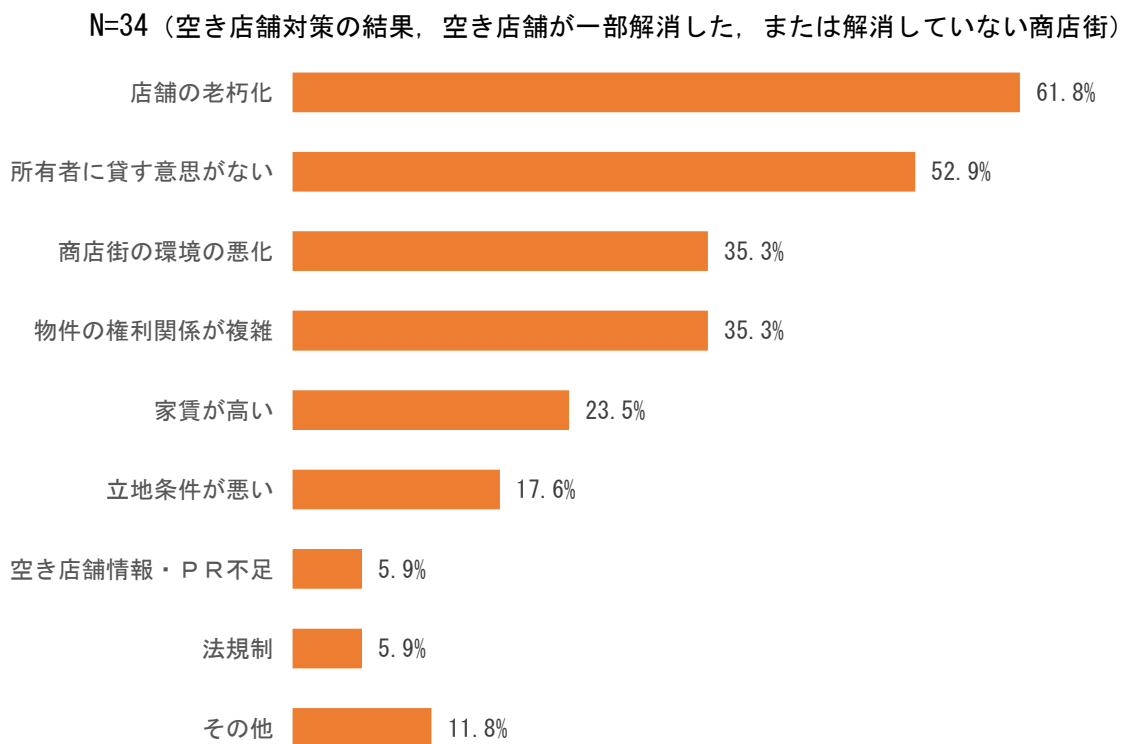
図表7 空き店舗対策実施の有無 N=180



図表8 実施している空き店舗対策 ※複数回答



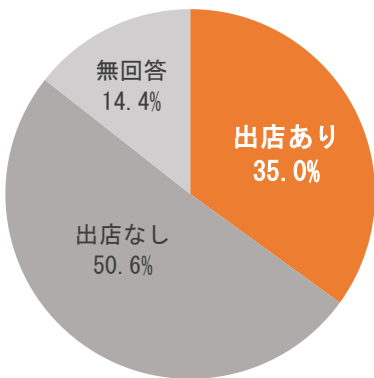
図表9 空き店舗対策を実施している商店街のうち 講じた対策で空き店舗が解消しない理由 ※複数回答



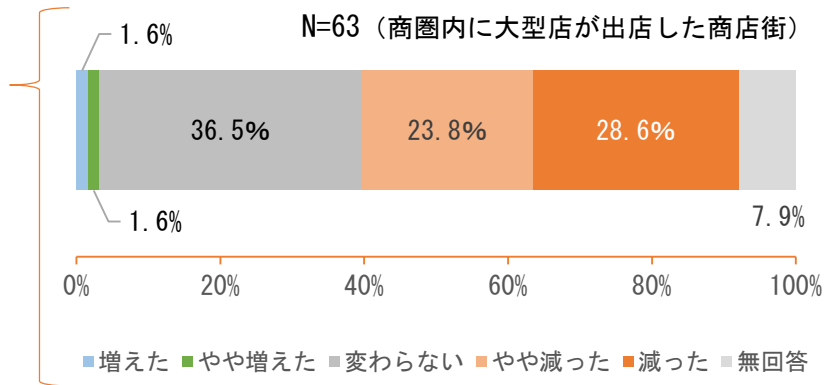
### 3. 大型店の出店及び撤退による影響

- 3割以上の商店街が、過去3年間で商圈内に大型店の出店があったと回答している(図表10)。
- 大型店出店後の来街者数については、半数以上の商店街が「減った/やや減った」と回答している(図表11)。
- 約16%の商店街が、過去3年間で商圈内から大型店が撤退したと回答している(図表12)。
- 大型店撤退後の来街者数については、約4割が「減った/やや減った」と回答している(図表13)。

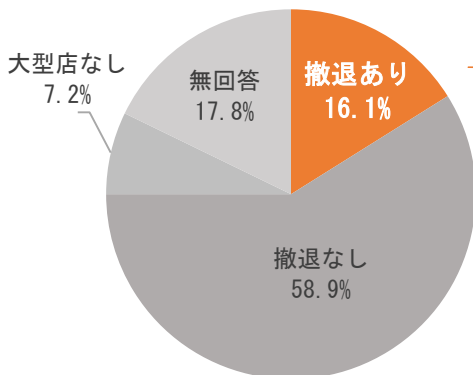
図表10 過去3年間の大型店の出店状況 N=180



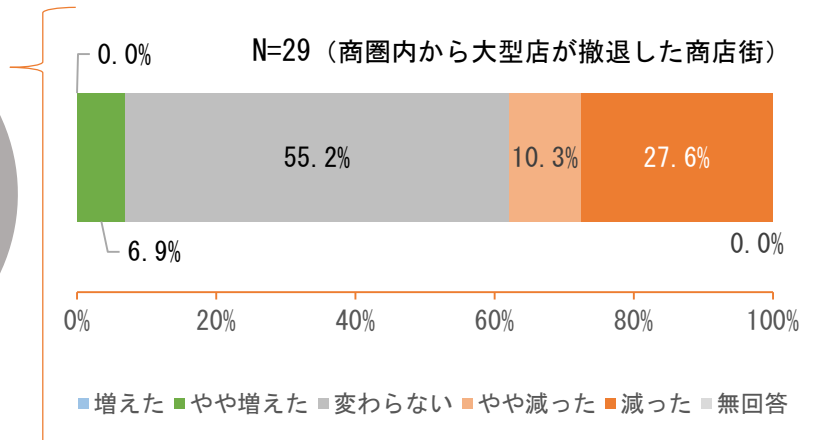
図表11 大型店出店後の来街者数の変化 N=63 (商圈内に大型店が出店した商店街)



図表12 過去3年間の大型店の撤退状況 N=180



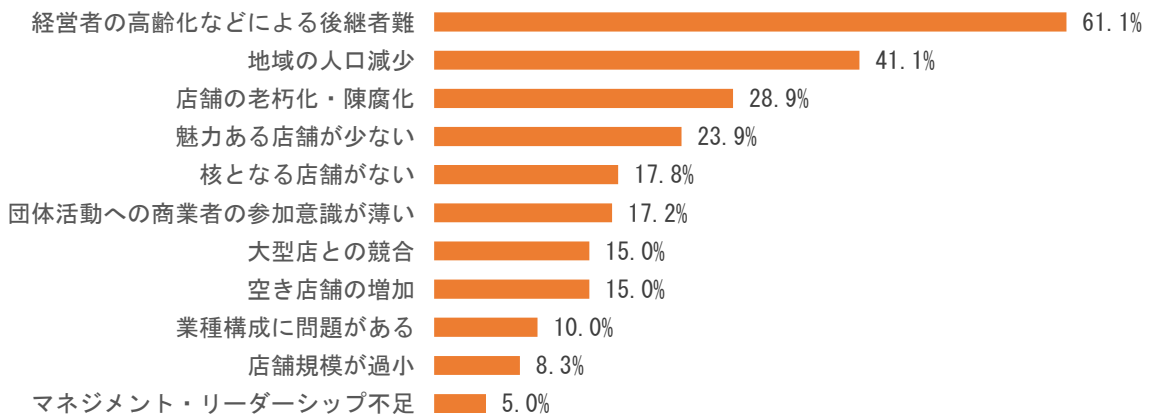
図表13 大型店撤退後の来街者数の変化 N=29 (商圈内から大型店が撤退した商店街)



## 4. 商店街が直面している問題

- 商店街が直面している問題については、「経営者の高齢化などによる後継者難」, 「地域の人口減少」, 「店舗の老朽化・陳腐化」と回答した割合が高い(図表14)。
- 商店街が直面している問題についての傾向としては、「経営者の高齢化などによる後継者難」が常に1位になっている。一方で、「地域の人口減少」の割合も、少子高齢化の影響を受け高まっている(図表15)。
- 商店街が行った個店改善・活性化策としては、「販売促進」と回答した割合が最も高く、次いで「店舗改装, 店内レイアウトの変更」となっている。(図表16)。
- 商店街の会員店舗における後継者の状況について、「後継者が既にいる店舗の割合が6割以上」と回答した商店街は、5%以下となる(図表17)。
- 後継者問題に対して、半数以上の商店街が対策をしていないと回答している(図表18)。
- 後継者問題への対策の内容としては、「商店街を盛り上げる雰囲気づくり」が84.4%と最も高い(図表19)。

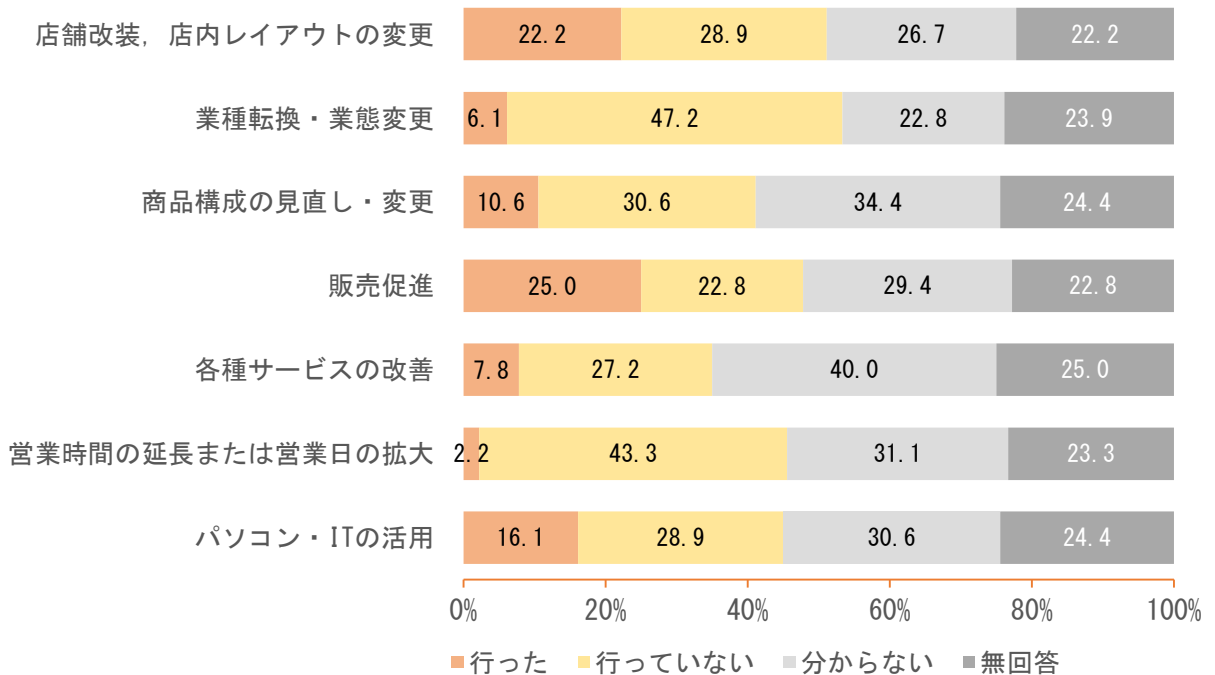
図表14 商店街が直面している問題 ※複数回答 N=180



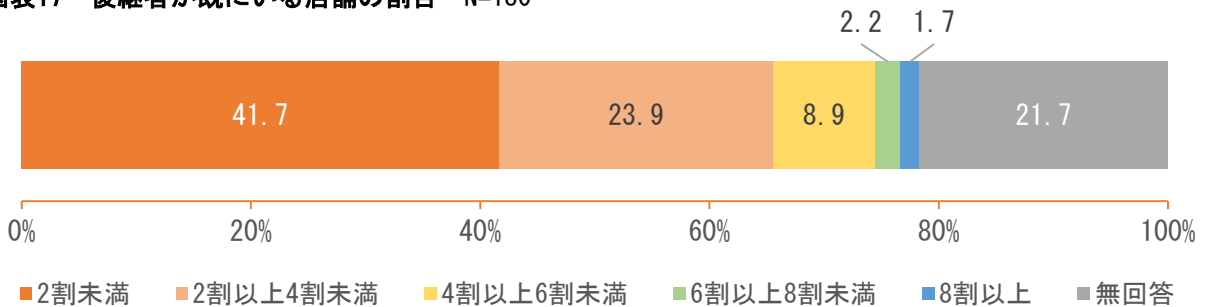
図表15 商店街が直面している問題の傾向

	1位	2位	3位	4位	5位
H29	経営者の高齢化などによる後継者難	地域の人口減少	店舗の老朽化・陳腐化	魅力ある店舗が少ない	核となる店舗がない
H26	経営者の高齢化などによる後継者難	商圈人口減少	魅力ある店舗が少ない	店舗の老朽化・陳腐化	核となる店舗がない
H23	経営者の高齢化などによる後継者難	魅力ある店舗が少ない	商圈人口減少	店舗の老朽化・陳腐化	大型店との競合
H20	経営者の高齢化などによる後継者難	魅力ある店舗が少ない	商圈人口減少	大型店との競合	店舗の老朽化・陳腐化
H17	経営者の高齢化などによる後継者難	集客力不足	大型店の影響	個店の経営力不足	空き店舗問題

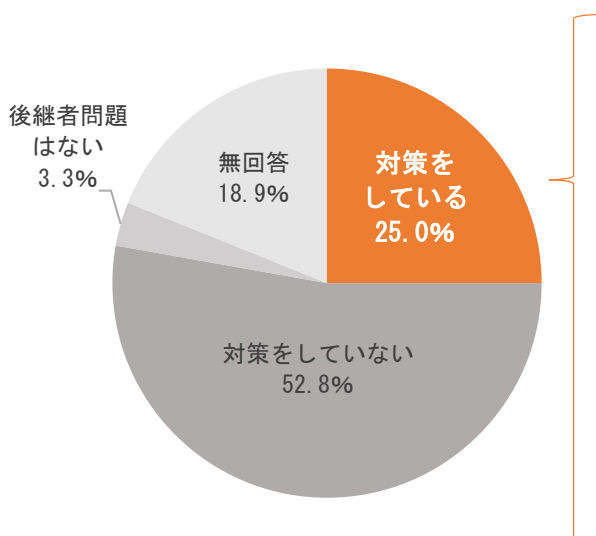
図表16 商店街の個店改善・活性化策 N=180



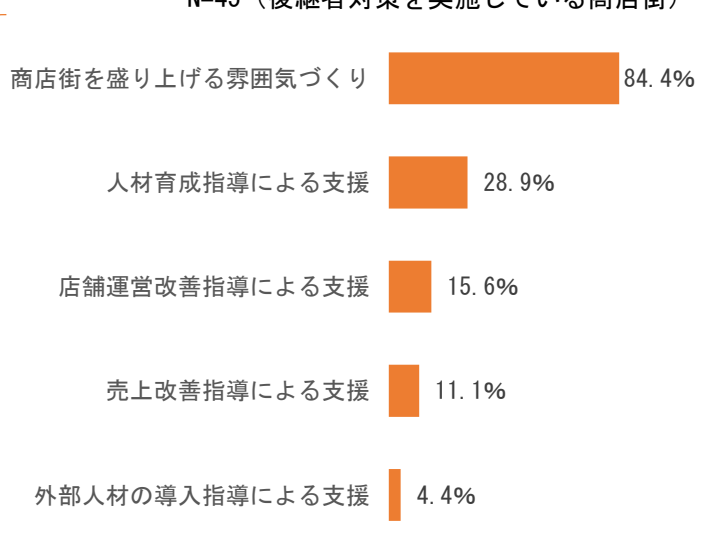
図表17 後継者が既にある店舗の割合 N=180



図表18 後継者問題への対策の実施状況 N=180



図表19 後継者対策の内容 ※複数回答 N=45 (後継者対策を実施している商店街)

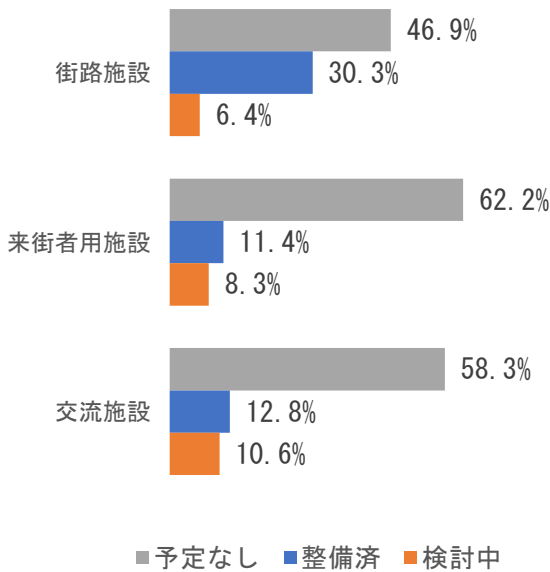




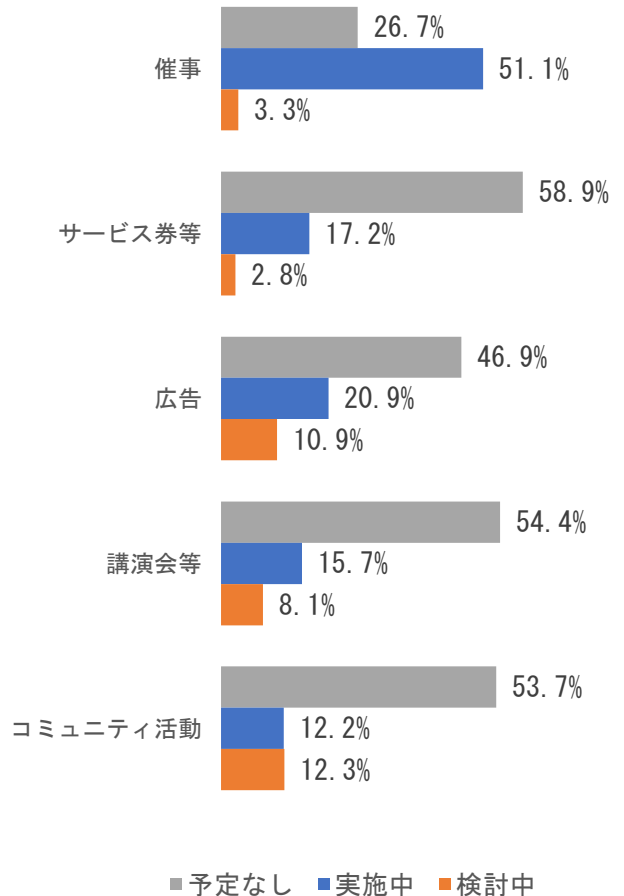
## 5. 商店街活性化の取組と次世代リーダー

- ハード分野の整備状況については、いずれの施設に関しても、大半の商店街が「予定なし」と回答している(図表20)。
- ソフト分野の実施状況については、5割以上の商店街が祭りやイベント等の「催事」を実施しているが、他の取組については「予定なし」の回答の割合が高い(図表21)。
- 商店街活性化の取組に際しては、7割以上の商店街が、各種団体との連携を行っている(図表22)。
- 商店街の連携先のうち、「商工会・商工会議所」と回答した割合が最も高い(図表23)。
- 連携の目的として、「イベント実施」や「商店街活性化全般」という回答の割合が高く、「イベント実施」については8割を超える(図表24)。
- 商店街活動を担っていく次世代リーダーについては、「いる」と回答した商店街が半数を超える(図表25)。
- 次世代リーダーの育成について、何らかの対策を講じている商店街はおよそ4分の1程度に留まっている(図表26)。
- 次世代リーダーの育成については、何らかの対策を講じている商店街の中で、「行政機関・商工会等が主催する研修会への参加」という回答が7割を超える(図表27)。

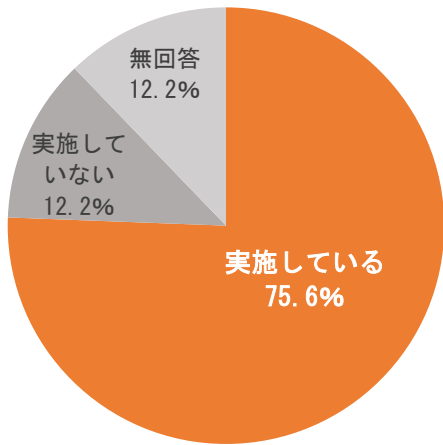
図表20 ハード分野の整備状況 N=180



図表21 ソフト分野の実施状況 N=180

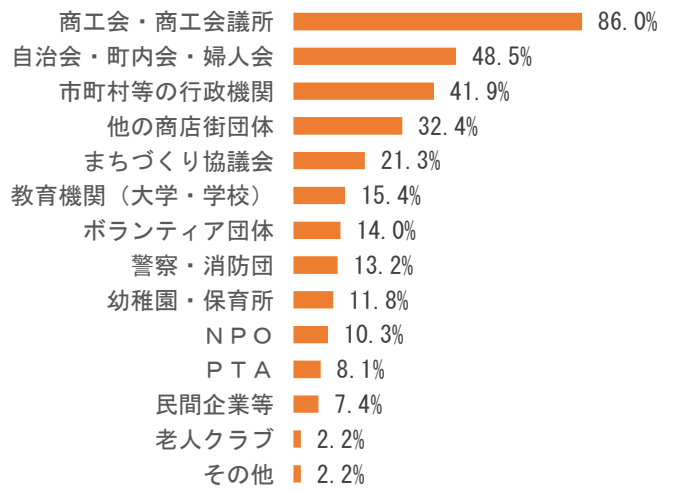


図表22 他団体との連携 N=180



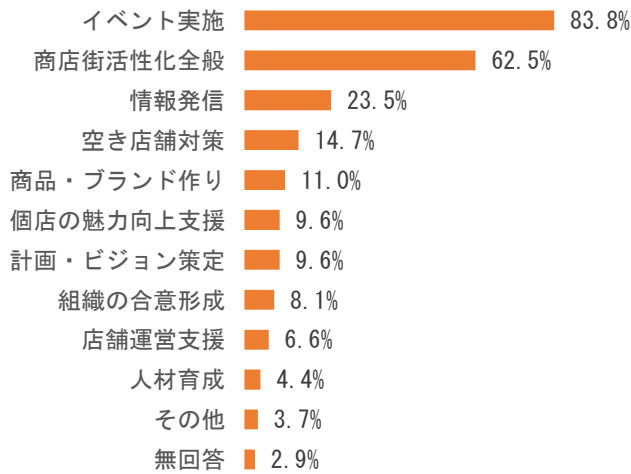
図表23 連携している各種団体 ※複数回答

N=136 (各種団体との連携を行っている商店街)



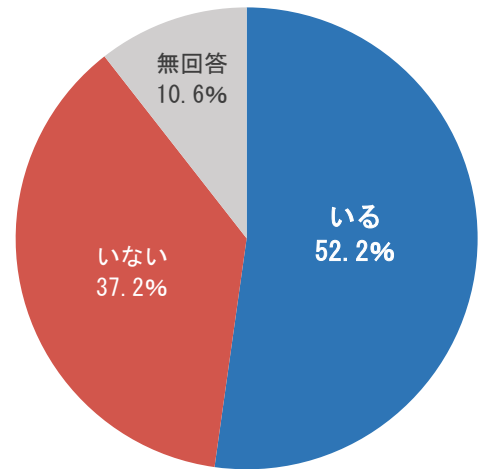
図表24 各団体と連携する目的 ※複数回答

N=136 (各種団体との連携を行っている商店街)



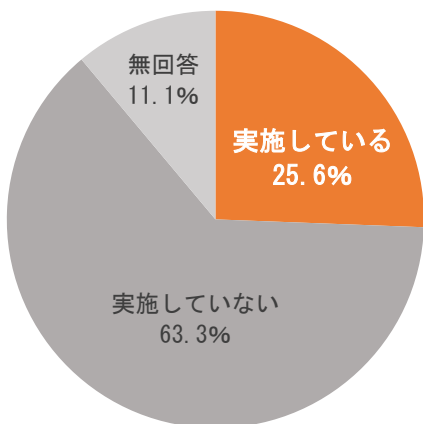
図表25 商店街の次世代リーダー候補の有無

N=180



図表26 次世代リーダー育成対策実施の有無

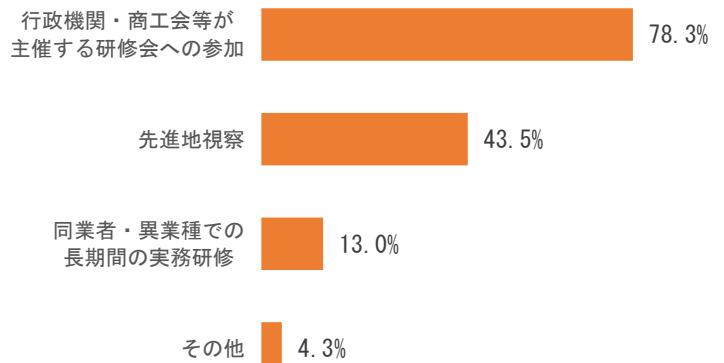
N=180



図表27 次世代リーダー育成対策の内容

※複数回答

N=46 (育成対策を実施している商店街)





## 平成29年度 商店街実態調査報告書 概要版

発行	茨城県
発行日	平成30年3月
調査主体	茨城県商工労働観光部中小企業課
調査実施	株式会社川又感光社